

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	膵術後食導入後の評価
	研究目的	昨年度、当院では膵臓の手術後に適した食種がなく胃術後食や糖尿病食など様々な食種を使用し、栄養指導時に矛盾が生じ患者を混乱させてしまうことも少なくなかったことから、膵術後に適した新たな食種「膵術後食」を作成し、現在提供を行っている。膵術後食の導入前後の摂取状況を比較し、膵術後食が目的に対し妥当であるか明らかにする。
	研究対象者	当院消化器外科で 2017 年 9 月～2018 年 3 月および 2018 年 9 月～2019 年 3 月において膵臓の手術をされた方
	研究期間	西 暦 2019 年 11 月 20 日 ～ 西 暦 2020 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(食事摂取記録) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	秋山紘樹
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	栄養管理科、消化器外科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	なし